

ヤマザクラ

2022 年(令和 4 年)4 月 26 日(火)発行

【湯ノ岳自然学校 in いわき】の取組み

理事 馬場口 勝彦

今年度より、新たな事業として「自然学校」の立ち上げを検討しています。その理由は、今年度で 17 年目を迎えた「ろうきん森の学校」の支援があと 3 年で終了する見込みですので、それに対応するものとして今後の会の新事業として立ち上げを検討するものです。

まず、名称についてですが、仮称「湯ノ岳自然学校 in いわき」としてみました。「湯ノ岳」を冠することで、いわき市民に活動エリアが推測しやすいという意味があります。また「in いわき」を入れることで、自然学校の存在を全国に発信するという意味があります。そして「自然学校」とすることで、身近な「自然」と直接・間接的に関わりながら学びや気づきのある「教育的価値」のある場であることを意味します。

では、具体的にどんなプログラムをお客様に提供していくか。私は、1 年前に常勤職員となり、親しむ会のいろいろな取組を見てきました。農作業班、整備班、木工班、観察班それにプログラム班にも広報活動の一環として参加させていただき、各班の取組みを横断的に見てきました。そこで見てきたものは、各班の会員が皆、生き生きとして楽しそうに活動されていることと、それぞれのスキルが非常に高いということです。

例えば、木工班のストゥール作り。「これは、会員だけが楽しみで作るのは勿体ないな」「お金が稼げるじゃないかな」。他の班も同様に、会員のスキルを上手く活かしていけば、一つ一つがお金を生み出す「アクティビティ」(活動体験)に成り得ると考えました。そこで、本会では、以下のようなラインナップで自然学校を考えていけないかと思っています。

ラインナップ	担当班	プログラムタイトル
①自然体験	プログラム班	里山探検隊
②里山整備	整備班	里山お助け隊
③自然観察	観察班	いわき里山紀行
④農業体験	農作業班	里山はらくっちい
⑤木工クラフト	木工班	里山クラフト工房
⑥焚き火会	若者班	里山 de 焚き火会



今後、各班でアクティビティ、スタッフ、対象者、対象人数、時間、設定金額等を検討していただき、6 月の定例総会には、具体的な実施案を提示し、7 月の開校を目指して準備を進めていきます。もちろん、初めから完璧なものではできませんので、やりながら反省を活かし、創意工夫しながら良いものに作り上げていきたいと思えます。

「湯ノ岳自然学校 in いわき」を、いわきの森に親しむ会の会員のみなさんの発想や考え、ご意見をいただきながら、他にはない「来て良かった」「また来たい」「癒やされた」と言われるような「オンリーワン」の自然学校にみんなで育てていきましょう。

【本会創立 20 周年を迎えて(3)】

副理事長 松崎和敬

〈2007 年度〉

- 4/1～3/12 湯ノ岳 フィールド調査（地質、水源等を含む）
（専門家 5 名、会員 72 名）
- 4/1、5/7 湯ノ岳 ネイチャーゲーム勉強会（12 名）
- 4/2～3/24 藤原笠石 畑作業（578 名）
- 4/4 湯ノ岳 救急法研修会（27 名）
- 4/7～3/26 湯ノ岳 フィールド整備（869 名）
- 4/7 湯ノ岳 地元労組家族自然体験活動（参加者 40 名、スタッフ 7 名）
- 4/7、5/26 湯ノ岳 新規会員自然観察会（参加者 9 名、スタッフ 2 名）
- 4/9～3/5 湯ノ岳 ろうきん森の学校自然体験プログラム（第 3 日曜日/月）
（参加者 246 名、スタッフ 39 名）
- 4/18～2/20 岩出 フィールド整備、田んぼ作業（69 名）
- 4/19 湯ノ岳 埴町関係者湯ノ岳フィールド視察（参加者 7 名、スタッフ 1 名）
- 4/19 21 世紀の森 湯本一小自然観察会（参加者 60 名、スタッフ 6 名）
- 4/27 湯ノ岳 長倉小自然観察会（参加者 55 名、スタッフ 6 名）
- 4/28～3/23 フラワーセンター 自然観察会、木工クラフト、ネイチャーゲーム
その他自然体験活動（参加者 307 名、スタッフ 51 名）
- 4/29～2/17 伝承郷 春夏秋冬の里山探検隊（参加者 54 名、スタッフ 54 名）
- 5/1、5/30、5/31 湯ノ岳 川の環境教育学習プログラム作り（7 名）
- 5/15 中央公民館 エコライフ、スローライフ講演会（参加者 80 名）
- 5/15 中央公民館 講師を囲んでの懇談会（7 名）
- 5/18 湯ノ岳 労金担当者フィールド他視察（参加者 3 名、スタッフ 2 名）
- 5/21 湯ノ岳 いわき市保存樹木・樹林勉強会（15 名）
- 5/21 いわき 中央台地区自然観察会支援（参加者 120 名、スタッフ 10 名）
- 5/22 郡山 冬水田んぼ勉強会（2 名）
- 5/25 四倉 磐城森林管理署植樹祭（8 名）
- 5/26 田人 いわき市植樹祭（9 名）
- 5/26、6/23、9/2 伝承郷 下刈り作業他（15 名）
- 5/27、9/30 好間 田植え、稲刈り（24 名）
- 5/30 湯ノ岳 安全な作業の進め方についての勉強会（13 名）
- 6/3 湯ノ岳 ネイチャーゲーム勉強会（7 名）
- 6/2、8/25、1/19、1/20 湯ノ岳 労金職員自然体験活動（参加者 35 名、スタッフ 38 名）
- 6/6、7/28、11/17 湯ノ岳 錦公民館親子自然体験活動（参加者 37 名、スタッフ 17 名）
- 6/12 長倉小 樹木調査（2 名）
- 6/1 3～12/1 21 世紀の森 下刈り作業、山火事跡地整備、育樹祭、観察会（178 名）
- 6/14、6/19、6/28 四時川 川部小自然観察会下見を含む（参加者 61 名、スタッフ 16 名）
- 6/23 上越市 地球環境学校他視察研修（8 名）
- 6/24 柏崎市 里山公園他視察研修（8 名）
- 6/26、10/5 湯ノ岳 入遠野小自然観察会（参加者 109 名、スタッフ 17 名）
- 7/8 新舞子 いわき青年林業会議所下刈り作業（11 名）

7/9 湯ノ岳 クラフト勉強会 (4名)
 7/11 湯ノ岳 緑のファミリー教室 (参加者 27名、スタッフ 11名)
 7/14 芝山 下刈り作業 (12名)
 7/16 湯ノ岳 森林環境教育学習プログラム作成打合せ (4名)
 8/5, 8/8, 8/9 湯ノ岳 森林環境教育指導者研修会打合せ (12名)
 8/10 湯ノ岳 森林環境教育指導者研修会支援 (参加者 27名、スタッフ 4名)
 7/20~2/11 湯ノ岳 自然案内人養成基礎講座 8回 (参加者 99名、スタッフ 31名)
 7/24 湯ノ岳 地元教会親子自然体験活動 (参加者 35名、スタッフ 7名)
 7/29 湯ノ岳 古殿町親子自然体験活動 (参加者 32名、スタッフ 4名)
 8/1, 10/17, 10/19 戸渡 そば畑作業、山小屋整備 (41名)
 8/7 夏井川 水質調査支援 (7名)
 8/18 湯ノ岳 観察コースプログラム作り (3名)
 8/18~8/19 湯ノ岳 ボーイスカウト自然体験活動 (参加者 30名、スタッフ 7名)
 9/2, 10/7 三和町 保存樹木見学会 (9名)
 9/17 湯ノ岳 地元子供会自然観察会 (参加者 26名、スタッフ 3名)
 9/18 湯ノ岳 東北労金関係者自然体験活動 (参加者 8名、スタッフ 9名)
 9/20 湯ノ岳 三和中生徒自然観察会 (参加者 44名、スタッフ 11名)
 9/27 湯ノ岳 磐崎中教師フィールド視察 (参加者 2名、スタッフ 1名)
 10/2, 10/10, 10/16 内郷公民館 里山講座支援 (参加者 84名、スタッフ 20名)
 10/18, 11/13, 11/20 福島高専 環境教育指導者研修会支援 (参加者 10名、スタッフ 3名)
 10/23 湯ノ岳 東根町職員フィールド視察研修 (参加者 8名、スタッフ 1名)
 10/23, 10/24 京都 丹後海と星のみえる公園視察研修 (16名)
 10/26, 10/27, 10/29 明星大 環境エネルギー指導者研修支援事前準備 (16名)
 11/17, 11/18, 11/24, 11/25 明星大 環境エネルギー指導者研修支援
 (学生他 210名、スタッフ 40名)
 11/1, 11/2, 11/9, 11/10 石森山 県育樹祭支援、自然観察会、クラフト、間伐指導
 (参加者 130名、スタッフ 36名)
 11/3 鹿島町 保存樹木見学会 (3名)
 11/3 国道 289号線 法面植栽場所モニタリング (5名)
 11/4 湯ノ岳 保護司会 自然観察会 (参加者 20名、スタッフ 4名)
 11/7, 11/8 湯ノ岳 労金連合会幹部自然体験活動 (参加者 6名、スタッフ 10名)
 11/11 湯ノ岳 もりづくり技術研修会(鈴木講師)
 (参加者 12名、スタッフ 2名)
 11/18 湯ノ岳 平二小自然観察会 (参加者 102名、スタッフ 19名)
 11/22 長倉小 自然観察会 (参加者 50名、スタッフ 6名)
 11/25, 12/2, 12/18, 1/12 芳浜 森づくり技術研修会 (平子講師)
 (参加者 44名、スタッフ 14名)
 12/2, 12/17 湯ノ岳 いわき総合高校自然観察会 (会下見)
 (参加者 14名、スタッフ 13名)
 12/7 湯ノ岳 鮫川自然学校ネイチャアキッズ支援打合せ
 (鮫川 3名、スタッフ 2名)
 12/23~12/29 湯ノ岳 鮫川自然学校ネイチャアキッズ支援

(参加者 84 名、スタッフ 30 名)

12/7	磐崎小	樹木調査 (2 名)
1/12	湯ノ岳	高久公民館ジュニアリーダー研修会 (参加者 20 名、スタッフ 5 名)
1/18, 2/17	湯ノ岳	クラフト研修会親子教室 (参加者 36 名、スタッフ 10 名)
1/21	平二小	樹木調査 (1 名)
1/26	伝承郷	保存樹木見学会 (4 名)
1/28, 2/1, 2/2	湯ノ岳	クラフト指導者研修会事前準備 (11 名)
2/3	湯ノ岳	クラフト指導者研修会 (関根先生) (20 名)
2/8	那須町	間伐材ログハウス及び薪ストーブ調査 (9 名)
2/9	湯ノ岳	もりづくり研修会講師と打ち合わせ (5 名)
2/10	湯ノ岳	もりづくり研修会 (谷本先生) (参加者 20 名)
3/31	湯ノ岳	農業技術勉強会 (5 名)

〈2008 年度〉

4/2~3/21	湯ノ岳	フィールド整備 (725 名)
4/3~11/16	明星大	環境エネルギー指導者研修支援 事前準備 プログラム作成、現地下見他 (スタッフ 45 名) 研修支援 5 日間 (学生他 283 名、スタッフ 71 名)
4/4, 4/7	湯ノ岳	磐崎中教師自然観察会 (教師 7 名、事前準備を含めスタッフ 4 名)
4/6~9/21	湯ノ岳	湯ノ岳フィールド定例調査 (9 日間 33 名)
4/7~3/30	藤原	畑作業 (561 名)
4/9, 4/13, 11/19	田人	R289 法面植樹及び下刈り (25 名)
4/10~12/6	21 世紀の森	観察コース整備、植樹場所下刈り他 (スタッフ 141 名、その他 55 名)
4/15~10/10	田人二小	森林環境教育支援事前整備他 (4 日 スタッフ 11 名) 森林環境教育支援 (生徒、地元住民 92 名、スタッフ 22 名)
4/16	湯ノ岳	岩出の郷里山クラブメンバー自然観察会 (12 名、スタッフ 2 名)
4/19~3/14	湯ノ岳	ろうきん森の学校自然体験活動 (参加者 286 名、スタッフ 58 名)
4/20	湯ノ岳	クラフト及びアウトドアクッキング研修会 (関根秀樹先生) (参加者 16 名、スタッフ 1 名)
4/23, 4/30	磐崎小	小学校周辺自然観察会 (4 年生他 120 名、スタッフ下見含み 10 名)
4/25	湯ノ岳	長倉小 4 年自然観察会 (生徒他 60 名、スタッフ 8 名)
4/26~3/22	フラワーセンター	親子森遊塾 (ネイチャーゲーム、木工クラフト他各種自然体 験活動) (参加者 315 名、スタッフ 37 名)
5/9	湯ノ岳	清風幼稚園親子自然観察会 (参加者 67 名、スタッフ 7 名)
5/11, 8/10, 11/16	伝承郷	春夏秋の里山探検隊 (参加者 74 名、スタッフ 23 名)
5/12	湯ノ岳	東北電力労組幹部自然体験活動 (参加者 5 名、スタッフ 4 名)
5/14~6/25	内郷公民館	里山講座 事前打ち合わせ、準備 4 回 (5 名、スタッフ 5 名) 各種講座 4 回 (参加者 76 名、スタッフ 13 名)
5/17, 5/18, 8/23	湯ノ岳	労金職員自然体験活動 (参加者 36 名、スタッフ 17 名)

- 5/22 郡山 冬水田んぼ勉強会 (3名)
- 5/23 湯ノ岳 県自治労メンバー森の学校フィールド視察
(80名、スタッフ4名)
- 5/23 新舞子 磐城森林管理署植樹祭 (10名)
- 5/25, 10/12 岩出 田植え、稲刈り (14名+会員外32名)
好間 田植え、稲刈り (23名)
- 5/31 鬼ヶ城 いわき市植樹祭 (7名)
- 6/15 湯ノ岳 救急法勉強会 (大塚先生) (12名)
- 6/22 那須 藤村先生アトリエ見学及び薪ストーブ調査 (5名)
- 6/27, 8/2, 10/4, 10/10, 11/17, 11/26
戸渡 フィールド調査遊学の森植生調査及び観察コース調査 (23名)
- 6/30, 7/2, 7/10
三坂 間伐材搬出現地下見、搬出作業 (11名)
- 7/5 湯ノ岳 緑のファミリー教室 (参加者34名、スタッフ14名)
- 7/8 新舞子 いわき青年林業会議所植樹場所下刈り作業 (13名)
- 7/15 田人 おふくろの宿へ風車移設 (2名)
- 7/19 差塩湿原 自然観察会 (10名)
- 7/27 湯ノ岳 古殿町子供会自然観察会 (参加者54名、スタッフ5名)
- 7/28, 8/2, 8/20, 10/20, 11/1
戸渡 畑整備、そば種まき、そば刈り (34名)
- 8/1 永崎海岸 育成会親子海の観察会 (参加者37名、スタッフ4名)
- 8/9, 8/10 湯ノ岳 地質調査 (時田先生、富田先生) (4名)
- 8/24 湯ノ岳 日本緑化センター職員フィールド視察 (2名、スタッフ1名)
- 9/6, 9/28 湯ノ岳 体験的環境教育指導者研修会 (参加者36名、スタッフ7名)
- 9/7 21世紀の森 観察コース樹木調査 (2名)
- 9/9 戸渡 上下流連携いきいきプロジェクト現地地下見
(4名、スタッフ4名)
- 9/17 戸渡 上下流連携いきいきプロジェクト現地案内
(13名、スタッフ4名)
- 9/11 好間川 好間一小 川の観察会支援 (生徒55名、スタッフ11名)
- 9/12~3/29 戸渡 フィールド整備 (58名)
- 9/18 湯ノ岳 三和中森林環境教育支援 (生徒30名、スタッフ10名)
- 9/28~3/4 湯ノ岳 自然案内人養成講座 (参加者83名、スタッフ3名)
(橋口講師3日間、時田先生2日間、ドバス勉強会2日間)
- 10/1 21世紀の森 観察コース樹木番号取り付け (6名)
- 10/2 21世紀の森 県担当者観察コース案内 (3名、スタッフ1名)
- 10/3 下郷町 観音沼他観察会 (5名)
- 10/5 21世紀の森 都市緑化祭クラフト指導
(参加者130名、スタッフ12名)
- 10/7, 10/8, 10/11 湯ノ岳 森林環境ゼミナール用クラフト材料作り (12名)
- 10/18 21世紀の森 森林環境ゼミナール (観察会、間伐体験、クラフト)
(参加者112名、スタッフ37名)
- 10/19 湯ノ岳 青少年育成会自然観察会 (参加者50名、スタッフ9名)

10/26	戸渡	戸渡遊学の森自然観察会（参加者 18 名、スタッフ 4 名）
10/29	湯ノ岳	いわき労福協メンバー自然観察会 （参加者 9 名、スタッフ 2 名）
10/30, 11/5	四時川	川部中自然観察会下見（5 名）
11/13	四時川	川部中自然観察会（生徒 75 名、スタッフ 11 名）
11/12, 11/13, 11/14	湯ノ岳	内郷公民館炭焼教室（参加者 43 名、スタッフ 8 名）
11/16	湯ノ岳	労金友の会自然体験活動（参加者 9 名、スタッフ 2 名）
11/24	湯ノ岳	保護司会自然体験活動（参加者 22 名、スタッフ 6 名）
12/3～3/25	湯ノ岳	プログラム勉強会（9 回、50 名）
12/7～3/1	湯ノ岳	森づくり技術研修会（講師 8 名） （7 回、参加者 70 名、スタッフ 38 名）
12/14	つくば市、土浦市	里山整備活動場所調査（4 名）
1/16, 2/1, 2/3	湯本三小	森林環境教育現地下見、事前準備（6 名）
1/22, 2/5	湯本三小	森林環境教育支援 4 年生（76 名、スタッフ 16 名）
1/23, 2/4	湯本三小	森林環境教育支援 5 年生（86 名、スタッフ 17 名）
1/25	湯ノ岳	スローライフ&エコライフ勉強会（藤村先生）（14 名）
2/21, 2/22	湯ノ岳	フィールド調査の仕方についての勉強会（茅野先生）（24 名）
3/3	湯ノ岳	森林環境教育学会講習会（会員 14 名、その他 15 名）

【森林整備班の活動報告】

1 定例活動

今期は、ナラ枯れ木を中心にプロが除伐したものの伐木処理作業を中心に行いました。
また、栗園跡地に植樹したクヌギについてキノコのホダ木として活用できました。

(R4.1.4～3.31)

月／日	曜日	天候	作業事項	参加者(名)
1/5	水	晴	湯ノ岳フィールド視察点検	6
12	水	小雪晴	支障木除伐作業	6
15	土	晴	伐木処理作業	7
19	水	晴	〃	6
26	水	晴	〃	6
2/2	水	晴	栗園跡地クヌギ手入れ作業	6
5	土	晴	〃	6
9	水	晴	伐木処理及び薪割り作業	6
16	水	晴	伐木処理作業	6
19	土	晴曇	〃	9
23	水	晴	〃	7
3/2	水	晴曇	栗園跡地クヌギのほだ木作り	4
5	土	晴曇	伐木処理作業	7
9	水	晴	〃	5
16	水	曇晴	〃	6
19	土	晴	伐木処理及び薪割り作業	7
23	水	雪	降雪により作業中止	-
30	水	曇晴	枯損木除伐作業	6
計				106

2 定例整備以外の活動

- (1) ナラ枯れ被害木を中心に大径木の除伐作業と除伐木の処理作業をプロにより行いました。
- (2) 2/23～3/4 の間国際ワークキャンプ参加者 4 名（前半 5 名）に対して森林整備を中心とした指導を行いました。

3 海岸林整備作業

海岸林整備活動は次のとおりです。

月／日	曜日	作業の内容	会員・未来基地	ボランティア	計
1/8	土	下刈り、補植	6	0	6
1/28	金	〃	6	0	6
2/8	火	下刈り	5	0	5
2/17	木	〃	6	0	6
3/7	月	〃	5	0	5
3/24	木	〃	4	0	4
		計	32	0	32

(松崎記)

【農業班の活動報告】

1 月から 3 月は次の 3 つの作業をしました。

- ① 来年度の基礎になる土づくり
寒起こし（天地返し）、堆肥作り（主に木の葉）、馬糞堆肥、米ぬかボカシづくり
- ② ブルーベリーの剪定と追肥
油粕とビートモスの混合を追肥としてやる。
- ③ 2 月になるといよいよ春の準備
サツマイモの苗床づくりー 2 月 16 日イモを伏せる。
- ④ 3 月に入るといよいよ種まきが始まります。
じゃがいも 5 列、さといも（セレベス、土垂れ） 2 列の種いも植え付け
分けつネギ 4 列移植
春野菜の種まき 下仁田ネギ、トウモロコシ、トマト（大、小）、スイカ、カボチャ
（金山他）



【木工班の活動報告】

女性班は杉板でファイルスタンドを、更にヒノキの薄板でアイスクリームスプーン等を各人のデザインで作りと、早速それでカップアイスを食べてみました。ヒノキの香りがし、いつもよりおいしかったようです。

男性班は椅子作りです。背もたれや膝掛けの付いた立派な椅子ではなく、作業用に使う様な小型で頑丈な椅子です。材料は湯の岳山荘で間伐した木を利用しました。桜、ケヤキ、栗の木等いろいろな木で、手作り感の愛着ある椅子が出来上がりました。

(佐藤勝美・野木幹司記)



【観察班の活動報告】

1月9日(日)は、12名の参加でいわき公園でのスキルアップ研修会を行いました。日陰は寒かったとはいうものの穏やかな天候で楽しく観察ができました。環境企画課の鈴木大輔さんが今回も参加してくれました。冬ならでの鳥の観察もできました。



2月6日(日)の21世紀の森公園・四季の森の観察会は集合時の気温が1℃の寒さの中15人が集まって下さいました。車5台に相乗りして駐車場に移動した後、正明さん、津崎さんの案内で歩きました。山の法面、また散策路は奇麗に刈り取ってありました。尾根付近はすごい風、また日が陰ると一段と寒さが堪えましたが、3時間近く散策しました。花の時期にまた来たいとの感想が多かったです。



3月6日(日)の舞子浜海岸遊歩道観察会は13名の参加で行われました。常緑樹の多い遊歩道でしたが、途中、何か所かマツの植林がされている所を通りました。種類は少なかったのですが、海岸林らしく、池には渡り鳥も何種か来ていたので楽しい観察会になりました。時間がかかってしまい昼過ぎからは冷たい強風が吹き荒れました。距離をもう少し短めにすると一般の人でも使えるようなコースでした。



3月27日(日)の常緑の木の観察会の参加者はスタッフを混ぜて11名でした。前日の雨もやみ風は強かったものの穏やかなお天気でした。常緑樹と落葉樹の違いも良くわかり、アセビやキブシ、モミジイチゴの花やショウジョウバカマの花も観察でき、春の訪れを感じる事が出来ました。タブやカクレミノ、スダジイ、モチノキなど海辺ならでの木も見ることが出来ました。(古川記)



【プログラム班の活動報告】

1 学校・幼稚園等の支援活動

今期は年末からの緊急事態宣言や解除後すぐの蔓延防止措置の影響を受けて、事業を計画していた学校のいくつかが中止の判断に至り、1月に1回、3月に2回の併せて3回の支援にとどまりました。年度最後のプログラムができなかった学校では中途半端な終わり方になり残念な結果になってしまいました。

しかし、一方で新たにオンライン授業を提案してきた学校もあり、オンラインの中でもより子供が実際にものに触りながら授業が行えるよう私たちも工夫し、相当な効果を挙げる事ができました。

その活動の実績は、別表のとおりです。

その活動のようすは、次の写真のとおりです。

2 PG 班自主活動

1月7日(金) 石炭の露頭のある場所まで管理道路から古い道を探しながら探検
参加者 5名

(佐藤 烈記)

学校等における学習支援活動(1/1~3/31)

No.	月 日	学校等名	学年	学習	参加者数	支援者数
1	1月20日(木)	平六小	3	総合学習	42	9
2	3月4日(金)	中央台北小	4	総合学習	36	10
3	3月10日(木)	平六小	3	総合学習	42	10
	計				120	29



【ろうきん森の学校自然体験活動の報告】

1 令和4年1月16日（日）（天候・晴）

(1) 実施内容

- ① 自然観察会 ② 自然体験活動 ③ 野外料理

(2) 参加者数 48名

(3) 実施結果

観察会は、まず、芝生広場でいろいろな種類のロゼットを家族ごとに見つけ、その特徴から植物の名前を当てました。次に、クルミやアジサイの冬芽を観察し、植物の寒い冬を乗り切る戦略を学びました。自然体験活動は、餅つきと団子さし。参加者全員でお餅をついて、美味しくいただきました。



2 令和4年2月20日（日）（天候・雨）

(1) 実施内容

- ① 自然観察会 ② 自然体験活動 ③ 木工クラフト

(2) 参加者数 26名

(3) 実施結果

観察会は、親子班は、色見表を使って自然の中のいろいろな色を見つけながら森歩きを楽しみました。大人班は、冬芽や樹皮などから樹木名を記録していきました。木工クラフトは、竹のけん玉作り。大人の力を借りずにノコギリやキリを巧みに使いこなし全員完成しました。



3 令和4年3月20日（日）（天候・晴）

(1) 実施内容

- ① 自然観察会 ② 自然体験活動 ③ 木工クラフト

(2) 参加者数 33名

(3) 実施結果

自然観察会では、フキノトウやツクシを見つけました。自然体験活動では、シイタケの菌コマを原木に打ち込みました。木工クラフトは木の実のストラップづくり。飾りつけを工夫し、お気に入りのストラップを作っていました。

(佐藤 烈記)



【国際ワークキャンプの報告】

2/23～3/4の間、定例の国際ワークキャンプの受け入れを行いました。コロナの影響により男性2名、女性2名大学4年生4名の受け入れになりました。今回はこのほかに国際ワークキャンプセンターの副代表の方が学生メンバーと一緒に4日活動しました。

月日	天候	午前	午後	夜	参加者		
					ワークキャンプメン	地元メンバー	計
2月23日	晴		ミーティング	地元メンバー交流会	5	4	9
24	晴	杉林コースの階段作り	同左		5	3	8
25	晴	1コースの階段作り	ススキ刈り取り		5	3	8
		3コースの階段補修					
26	晴	藤原畑作業	薪割り		5	12	17
27	晴	子どもの遊び場	子どもの遊び場		4	2	6
		トンネル修理	はしご修理				
28	晴	フリー(山荘周辺を中心に市内見学)					
3月1日	晴曇	子ども用はしご修理	自然観察会		4	3	7
2	晴曇	栗園跡地クスギ林手入れ	管理道路刈払い等手入れ		4	5	9
3	晴	キノコ小屋北側整備	木工工作	振り返り送別会	4	3	7
4	晴	清掃			4	1	5
					40	36	76
					(松崎 記)		



スギ林コースの階段作り



薪割り作業

【味噌づくり体験研修について】

今年(4月2日)も、小川町の歴史ある諏訪神社、樹齢600年の枝垂れ桜が咲く頃になり、川内村のイワナの郷で、みそ作り体験研修をやってきました。今回は、鈴木陽子さんが初参加し、松崎副理事長と円谷美奈子さんと出来立てのアツアツの大豆を冷やすのに悪戦苦闘し、最後に麴と塩を加えて練り合わせ、無事に60キロの味噌が出来上がりました。川内村の新緑の香りと、復興を感じつつ帰途につきました。

(松本 學記)



【湯の岳で見つけた生き物】

昨年の秋から3コースと管理道路に暗視カメラを設置しました。このなかで映っていた生きものたちをパワーポイントで2枚のディスクにまとめました。写真と動画が入っています。研修室の本棚に置いてあります。イノシシやトリ、ネコそれにタヌキの家族も映っています。

時の移ろい

今年も春が来た。湯本川沿いを散歩している時でした。関船踏切の西側の右岸を通り過ぎた時白い花が目につきました。立ち止まり屈んでよく見るとヒメオドリコソウでした。周りにはたくさんのおく見るピンクのヒメオドリコソウが咲くのは以前から知っていましたが、白花には今年始めて気が付きました。少しうれしい気分になりました。

もう一つ、数年前に家の近くのウグイスの鳴き方が面白く「ほーほけきよ」と語尾を強調する鳴き方をすると書きました。数年、少なくとも5年は同じ鳴き方をしていたが今年はずいぶん違いました。きれいに「ほーほけきよ」と鳴いています。先のは追い出されたのか、代替わりしたのか。

最後にもう一つ、我が家では仏壇に供えた少量のご飯を父親の代から、午後に濡れ縁に出す習慣があります。その後私がその役を担い、1年通して何気なく鳥を見ていると、季節によって食べに来る鳥が違うのに気が付きました。年中来るのは、誰もが予想するスズメです。しかし、冬場はつがいと思われる2羽のヒヨドリが近くの木の枝にとまりギャーギャーと鳴き催促します。そこで私が仏壇からご飯を下げ濡れ縁に置き、部屋に引っ込むと待ってましたとご飯に突進してきます。スズメが近づくと追い払います。またもう1羽が近づいても追い払います。どちらが雄なのかわかりません。ところが、例年桜が咲くと我が家にこなくなります。ヒヨドリは桜の花に夢中になり付け根からむしり取っている姿をよく見ます。なので我が家には来なくなります。

ところが今年桜が散った最近のことです。またヒヨドリが我が庭に戻ってきました。そして咲き始めたブルーベリーの花をすごい勢いでむしっています。まるで早くご飯をくれないと花を全部むしるぞと言っているようです。それで急いで仏壇からご飯を下ろして濡れ縁へ出しています。

白いヒメオドリコソウ、鳴き方の違うウグイスそしてヒヨドリとスズメの生存競争。とにかく自然は面白いことばかり。

(発行) NPO 法人いわきの森に親しむ会

(発行責任者) 木田章一

(事務局) 〒972-8326 いわき市常磐藤原町湯ノ岳2
湯ノ岳山荘内

TEL/FAX 0246-44-3273

E-mail:yunodake@gray.plala.or.jp

HP:https://iwaki-mori.jimdo.com/